

令和4年度の重点課題

- N1が達成できる児童を75%にする。
- 「長座体前屈」と「上体起こし」で県平均以上の達成率を75%にする。
- 5年生女子で、運動やスポーツが好きでない児童を20%未満とする。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 体育の授業において、準備体操の一つとして、短縄跳びに取り組んだ。また、全校で取り組んでいるN1(3分間両足前跳び)で、1分、2分、3分と区切って自分の力に合わせて段階的に取組ませ、3分間達成する児童を増やした。
- 週1回のロング昼休憩では、走る遊びと投げる遊びを交互に行って、外遊びに積極的に取組ませた。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	19.80	19.40	27.60	47.60	60.60	9.22	128.00	31.40	57.20	第5学年	19.50	18.50	43.00	39.50	36.33	9.70	148.33	14.33	57.00

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	19.80	19.40	27.60	47.60	60.60	9.22	128.00	31.40	57.20	第5学年	19.50	18.50	43.00	39.50	36.33	9.70	148.33	14.33	57.00

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	100.0	0.0	0.0	0.0	第5学年	25.00	75.00	0.00	0.00

学校独自の意識調査

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・体育の準備運動に、短縄跳びと学校独自のオト丸体操(主に柔軟性とバランス能力を高める)を取り入れ、柔軟性、持久力、跳躍力の向上を図る。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・業前体育で、短縄跳びの技の紹介と前二重跳びの耐久競争を行っている。また、持久走大会の前には、3分間走を自分のペースで走ることを目的にして、教諭2人がペースメーカーとして走っている。
- ・縦割り活動において、ドッジボールや鬼ごっこを行い、運動の楽しさを感じさせている。
- ・大休憩・昼休憩には、「1年生と6年生」「2年生と5年生」等、異学年でドッジボールやボール投げあそび等を行い、楽しく運動している。

重点課題

- 男子
 - ・長座体前屈と立ち幅跳びが低い数値で、柔軟性と跳躍力に課題がある。
- 女子
 - ・シヤトルランの数値が低く、持久力に課題がある。

令和6年度の重点目標値

- 「長座体前屈」と「立ち幅跳び」を県平均以上にする。
- 全校で、長縄跳び大会を計画・実施する。(跳んだ回数×人数)で回数を競い合うことで、児童の活動意欲を高める。
- 全校で、引き続き縄跳び検定を行い、前年度より級を向上させることをめあてに取り組ませる。
- 校内持久走大会に意欲的に臨めるよう、前年度の記録と比べながら練習して持久力を高める。
- 今年度同様、「運動やスポーツが好き」と答える児童を100%とする。